

歯科

新規個別指導座談会

準備は少しずつ

「早め」が肝要

歯科保険診療対策部では、開業後1年ほど経過した先生方が必ず受ける新規個別指導に備えるため、学習会形式の「新規指定医講習会」や、指導前の個別相談に応じる「新規個別指導相談会」等を開催。会員が自信を持って指導を受けることができる取り組みを行っている。今回、新規個別指導を無事に終えた会員の協力のもと、指導の体験談をお話いただいたので紹介する(座長・歯科保険診療対策部員)。

開業直後からできる「事前」準備

【座長】まず「新規個別指導を受けるにあたり準備対応したこと」について教えてください。
【A先生】私は開業当初から、CAD/CAM冠のトレーサビリティやシールや歯科技工指示書など、新規個別指導に必要な資料は不備がないよう、早めの準備を心がけてきました。また、カルテはいわゆる「SOAP」(S:主訴へ主観的情報、O:診断へ客観的情報、



から助言され、開業当初から少しずつ準備しました。また、開業後に早い段階で協会から連絡をいただき、きめ細かな資料提供や助言をしてもらいました。
【座長】先輩や友人等からの助言を参考にされたようですね。協会には電話でも相談いただくこと

広範にわたる指摘事項
簡単なミス防止も重要

【座長】それでは、「指摘事項とその後の対応」について伺います。当日、患者10名分のカルテを持参しますが、どのような患者が指定されましたか。
【A先生】私は自由診療やSPTに移行した患者、ブリッジを新製・装着した患者、再初診となった小児の患者、義歯を修理した患者などが指定されました。

【座長】B先生はいかがですか。
【B先生】私は義歯新製や歯冠修復した患者がほぼ半数で、他には歯周病の患者が複数指定されました。
【座長】私も協会の新規個別指導相談に協力しましたが、金パラの铸造鉤の請求ミス(金パラで

が待機していて、持参物を机の上に広げて着席後、自己紹介から始まりました。事務官は歯科技工指示書等の持参した資料を点検し、指導医療官は指導項目と思われる資料を手元に置き、それに目を通しながら指導を進めました。また、指導が始まると立会人が私のところに来て、突然やや強い口調で指導してきました。指導医療官は終始声を荒らげることなく淡々と指導を進めましたが、立会人からは「これはPなのか」、「このデンタルは根尖まできちんと写っていないのでは」など細かく指摘され、非常に重い空気がしました。私は予定時間まで指導が続きましたが、隣のテーブルでは早めに指導が終わったようです。最後に講評が行われましたが、私は10分ほど控室で待つてから呼ばれました。
【座長】B先生はいかがでしょうか。
【B先生】私は15分前に会場へ到着しましたが、控室には他に3名

は、この他にも訪問診療の患者は比較的点数が高く、指導対象に指定されやすい印象を受けます。
【座長】確かに訪問診療の患者だと色々な治療を行っていることが多いので、指導側も注目しやすいかもしれません。
さて、新規個別指導で指摘された内容を伺いましたが、もう少し詳しく教えてくださいませんか。
【A先生】私が指摘されたのは、まず歯管算定時のカルテ記載です。カルテに記載した患者への説明内容の要点のうち一部の患者で口腔機能の状態の記載漏れのほか、長期管理加算の初回算定時の記載漏れが指摘されました。また、歯科技工指示書でクラスPの部位が間違っていた点や、ブリッジの補算算定時は歯槽骨の吸収の程度が必要と指摘されました。さらに、歯周病患者(P1・P2・P3)

の先生が待機していました。時間になったら名前を呼ばれ、別室に案内されて指導が始まりました。他の3名の先生も同じ部屋でした。まず指導医療官から持参した資料を机の上に並べるよう指示がありました。私への指導内容はもっぱらカルテの記載方法で、SOAPに沿っているかが問われました。指導医療官から「なぜこの治療をしたのか」、「治療が次の段階に進んだ時は、前回のどのような治療結果にもとづいて治療を進めたか」などの指摘があり、不十分な点は細かく指導されました。一方、私の後方で指導を受けていた先生は強く叱責され、立会人を含む6〜7名に囲まれており、私も非常に緊張しました。立会人は当初私の様子も見に来ましたが、すぐに後方の先生にかかりつきになりました。私への指導は40分程度で終わり、それほど厳しい指摘はありませんでした。

指導直前の相談会
相談医から後押しも

【座長】次に、「新規個別指導を受けるにあたり保険医協会をどう活用したか」を教えてくださいませんか。
【A先生】私は開業して半年以上経過してから協会に入会しました。が、入会後すぐ連絡をくれた協会事務局に非常にお世話になりました。不明点があればすぐ相談できたので、私にとって欠かせない存在でした。さらに、新規個別指導の1週間前に開催された新規個別

指導相談会では、相談医の先生から多くの助言をいただき、大変助かりました。
【B先生】私も新規指導の通知を貰ってから協会に連絡し、新規個別指導相談会に参加しました。事前に準備してきたのに焦ってどうしたらいいか戸惑いましたが、相談医の先生が一つひとつ丁寧に助言してくれました。落ち着いて直前の準備ができました。また、不安で押しつぶされそうでしたが、

保険医協会は、診療報酬算定やレセプト査定等の質問に、電話でお答えします！(TEL 045・313・2111)
*診療報酬改定前後はお電話が混み合う場合がございます。
() 承知おきください。